

## 5月のGlobal Session(2021年) 340回目

期日:2021年5月22日(土) 10:30~12:00

ゲスト:北神圭朗さん

タイトル:Learning Two Cultures, Two Languages (二つの文化、言語を学ぶ)

コーディネーター:募集中

場所:ガレリア2階研修室 or ゲストハウス藤原邸(亀岡市旭町)or 延期

参加費:600円(子どもさんは無料:あそぶ場所あり)

参加者:15名ほど(要 事前に申し込み)

Global Sessionの約束:当てない・どこからでも会話に入って良い。

去る2020年9月12日に北神さんのお話しをお聞きしました。タイトルは、「Experiencing Different Cultures:異文化交流」でした。京都で生まれ、生後9ヶ月で父上のお仕事でアメリカに渡り、18年間滞在し、大学は日本の大学を卒業し、大蔵省に入ったという話から始まりました。

アメリカでは、現地の学校に行っていて、土曜日には日本人学校の補習校で日本語での教育をいやいやながら、受けていたそうです。自分の日本語力がついたのは、ここで学んだからだとは思いますがとも言われています。

さて、今回はどのように話が展開していくでしょうか？

### Learning Two Cultures, Two Languages (二つの文化、言語を学ぶ)

Keiro Kitagami

The Family as a School for 'Becoming Japanese' (「日本人になるため」の学校としての家族)

Japanese was the 'Official Language' of the Family (家庭内の公式言語は日本語)

Shougatsu Rather than Christmas(クリスマスよりも正月)

'We Are Not Immigrants but Japanese Citizens Living in the U.S.'

(「我々は移民ではなく、米国で生活をしている日本人だ」)

### 2 Half-Stranger to Americans (アメリカ人にとっては半分異邦人)

'Why take off our shoes?' (「なんで靴脱がなあかんの?」)

'Are you a Son of America, or a Son of Japan?' (「お前は米国魂なのか、大和魂なのか?」)

Risk of Becoming Neither Japanese Nor American

(日本人にも米国人にもなれない恐れ)

### 3 Learning the Japanese Language (日本語の勉強)

Solid Foundation Thanks to My Upbringing(家庭内教育のお陰で確固たる基礎はあった)

Reading and Writing Learned through the Mastery of a Single Text

(読み書きは一冊の本を徹底的に勉強)

## Difficulties of the Japanese Language(日本語の難しさ)

昨年、9月にはじめて北神さんをお迎えしたときには、ガレリア3階にある多文化共生センターはまだ活動していませんでした。2020年11月に設立され、亀岡市に在留の1000名以上の外国籍の方や、日本人との結婚で生まれた子どもさん(日本籍)を加えると、たくさんの外国につながる方々が身近に在住されています。北神さんは、それを50年以上前に、体験されているわけです。ご自身の希望とか関係なく、外国人としてアメリカに行き、教育を受け、アメリカのことばと日本のことばの両方を使いながら、育って来たわけで、現在の外国につながる子どもたちが、学校やその他で体験しているかもしれない差別や悲しみもすでに経験をお持ちです。

どうぞ、参加され、いろいろ直接に聞いてみてください。

申し込み連絡先: 児嶋きよみ(オフィス・コン・ジュント: Office Com Junto)

E-mail: [Kiyomi-kojima@gaia.eonet.ne.jp](mailto:Kiyomi-kojima@gaia.eonet.ne.jp)

[Tel:090-5675-6572](tel:090-5675-6572)

### 2021年度のGlobal Session 予定表

**4月18日(日) 10:30~12:30 ガレリア2階大広間 終了**

ゲスト: **品田井サフワンさん(シリア出身・会社員)**

「APU(立命館アジア太平洋大学)時代からのわたし」

**5月22日(土) 10:30~12:00 ガレリア2階 研修室**

ゲスト: **北神圭朗さん(2回目)「アメリカでの多言語社会から日本へ」(仮題)**

これは、今のひまわり教室のこどもたちの実際の体験者のおはなしのような内容と思います。保護者の方も子どもたちの気持ちがわかるかもしれないので誘ってみてください。

**6月12日(土) 村田英克さん(3回目): 10:30~12:00 (JT生命誌研究館スタッフ)**

**7月25日(日) 濱田雅子さん:(20回目)**

『20世紀アメリカの女性デザイナーの知られざる真実—ティナ・リーサの作品に見るフェアトレードと持続可能性—』

**8月: 内田晴子さん:(世界人権問題研究センター研究員)**

**9月: 玉野井麻利子さん:(3回目)(アメリカ大学教授)**

**10月23日(土): Fellner 真理子さん(オーストリアで日本語教師・亀岡在住)**

**11月: 濱田雅子さん(21回目)**

**12月: オジュグさん(ポーランド出身・大学教員)「ポーランドのクリスマス」(仮題)**

**1月・2月・3月 未定**